

# 長尾町会 事例紹介

## 組織体制のヒント

区域

川崎市多摩区長尾1丁目～7丁目

加入世帯

約3,000世帯

町会HP



問合せ

多摩区役所地域振興課 044-935-3133



長尾町会作成プレゼン資料より転載

## 長尾町会の活動事例

組織づくり  
のヒントに

「町内会の存在を知って欲しい」

町内会・自治会に対する認知度が希薄化する昨今、加入の案内をする際に、「町内会って何をやっているの?」、こういった質問を受けた方もいるのではないのでしょうか。

加入世帯数が約3千世帯、町会の創立が1955年と長い歴史と規模を誇る長尾町会。

担い手不足への対応として、長尾町会では、まずは自身の町会の活動や町会の目的を地域住民に伝えることが重要であると考え、組織体制や活動内容、町会の存在意義を紹介するプロジェクター用資料の作成やマンション住民に対する説明会など地道な活動を行っています。

また、「安全・安心・住み良い町づくり」を目指しているという長尾町会は、活動の持続的な運営をするための組織づくりや、会員の意見や地域住民の声をフィードバックしてまちづくりに反映する仕組みの構築実践、また月1回のミニ講演会の開催など「会員ファースト」を理念として、会員に向き合った活動を推進しています。

## 町会の存在する意義って何だろう？

大規模災害に備え有事の際助け合える関係づくりを「町会に入るメリットは何ですか」からスタート  
まずは町会の活動を伝えること、知ってもらうこと  
担い手不足や会員の減少が顕在化する中、

町会を持続的に運営していくために、  
存在意義を地域に伝えたい

背景

- 町会活動に対する無関心・町会加入世帯の減少
- 役員・会員の人手不足による継続的な組織運営に対する危機感

取組

- 地道な加入促進活動
- 持続的な運営体制づくり
- 住民意見を反映させる組織づくり

まずは活動を知ってもらうこと、その先に各々の住民にとってのメリットがある

これからも、少しずつ町会の意義を認めてもらえるように、会員ファーストを理念に町会運営を

## 01

### 「地道な町会活動」

#### マンション住民へ説明会

マンションへ加入説明会のチラシをポスティングし、町内会館において説明会を開催したところ、結果は約200世帯のうち集まったのは6世帯。

実際に加入したのは1世帯であったが、今後も新たな加入促進策を検討し、絶えず加入アナウンス。

#### メリットは人それぞれ

どこにメリットを感じるかは人それぞれ。まずは、多くの人に町会の活動を知ってもらうことが大事。様々な行事を実施し、活動をその都度地道にアピール。会員と一体感を構築するため、取組を地道に継続することが大切。

#### 町会紹介のプレゼン資料

「町会の概要」「存在意義」「詳細活動」「特徴」といった構成の町会紹介資料を作成。町会理解度向上に向けた以下の取組に活用。

- ①新任区長25人（任期1年）への説明会
- ②未加入マンションへの加入案内の説明会 等々

## 02

### 「持続的な運営体制」

#### 組織の構築

役員は11名で、総務、会計、広報、監査のどれかに所属している、その下に消防部、防犯部、美化部等8つの部を置き、さらに25名の区長※を配置。他に民生委員児童委員・保護司等4つの委員で構成。

※区長とは長尾地域を25ブロックに分けた、それぞれのブロックの長のこと（区長の下に複数人の班長）。

#### ミニ講演会の実施

役員会とは別に、区長（任期1年）をメインとした区長会（事務連絡会）を毎月開催。時間は約90分のうち、最初の30分を使用しミニ講演会を実施。講師は長尾にゆかりのある方や行政の方々。題目は文化・スポーツ・犯罪・災害対応など多岐にわたる。

#### 会員との一体感を

通常、行事は役員と部員で遂行するが、25名の区長には一緒に仕事をしてもらうために数人のグループを複数作り、各グループには年に1回だけ行事のお手伝いをしてもらっている。活動内容を理解してもらうことと活動人数の不足分補充にも役立つ。近隣の人と顔なじみになることが重要。

## 03

### 「意見を反映させる仕組み」

#### アンケート

町会行事、ミニ講演会ごとにアンケートを実施（対象は、役員・部長・区長）。そこで改善点・不満点・要望等を記載してもらい、対策を役員で協議、次に繋げられるように心掛け、これを毎回継続する。一番大切なことは、会員に満足してもらえること。

#### 行事マニュアル

これまで役員を務めていた方の記憶に頼ってきた行事の工程等を全ての行事に関して詳細かつ統一様式でマニュアルを作成。その結果、業務の一貫性が保たれ、作業漏れ減少、事前の検討時間も短縮することに繋がっている。上記アンケート結果の対策を盛り込み、マニュアルもその都度改善していくことが大切。

#### 住民の声をまちづくりへ

「交差点にカーブミラーが欲しい」「道路に凹みがある」、そういう地域の要望を町会で一旦受け止めて、行政や対応部署へ改善依頼。要望はホームページからも依頼可能で、結果を町会だよりで報告。「安全・安心・住み良い町づくり」を目指す。